

## 奄美群島請島2004年9月の昆虫類

中 峯 浩 司\*

Insects recorded in September, 2004 in Uke-jima, Amami-islands, Kagoshima Prefecture.

Koji NAKAMINE

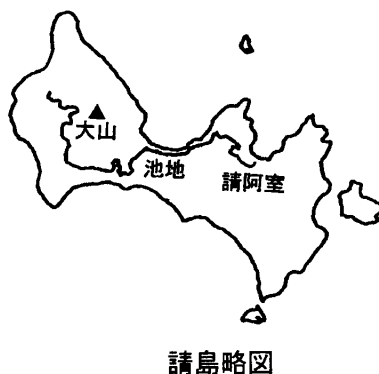
### はじめに

鹿児島県立博物館では2001年度から5ヶ年計画で「触れ見る知る自然資料収集整備事業」を実施し、県内各地の自然資料の収集・保管に努めている。今回、その一環として2004年9月に奄美群島請島において、わずか1泊2日の日程ではあったが、昆虫類の収集を行う機会を得たので、その結果を報告する。

報告に先立ち、入林を許可していただいた瀬戸内町、島の案内を引き受けていただいた当時県立古仁屋高校教諭の小溝克己氏、及び灯火に來たガ類の採集を行い、それを寄贈していただいた同校生徒の龍洋樹君と長野誉君、ガ類の同定を引き受けていただいた日本蛾類学会員の福田輝彦氏、バッタ類の同定を引き受けていただいた元当博物館学芸指導員の山下秋厚氏にお礼を申し上げます。

### 1 請島の概要

請島は加計呂麻島の南隣にあり、西方にある与路島とともに交通の便が悪いため、調査が行き届いていない地域の1つである。最高点は島の東部にある大山（標高398.4m）で、付近にわずかに残るシイの原生林には、ウケジママルバネクワガタ *Neolucanus protogenetivus hamaii* が生息することで知られるが、瀬戸内町指定天然記念物に指定されているほか、昆虫類では唯一県希少野生生物に指定され、採集が禁じられている。



\* 〒892-0853 : 鹿児島市城山町1-1 鹿児島県立博物館

## 2 調査日程

9月25日 古仁屋10:20→<フェリーかけろま>→加計路麻島(瀬相→伊子茂)→<中渡し>  
→請島(池地)

昼間は池地集落内で採集及び大山の樹林内の下見を行い、夜間は大山でウケジママルバネクワガタ調査及び灯火採集を行った。灯火採集は発電機を使った本格的なものではなく、小溝氏が準備したランプと白布を用いたものである。筆者と小溝氏が樹林内に入っている間に龍君と長野君がガ類を採集した。

9月26日 池地→<中渡し>→伊子茂→瀬相→<フェリーかけろま>→古仁屋8:00

\*台風接近によるうねりのため、中渡しを利用して朝7時に請島を離れた。

## 3 調査結果

以下に、採集・目撃した種のリストを示す。記録はすべて2004年9月25日で、名前を記した以外はすべて筆者によるものである。

同定は主に筆者が行ったが、前記のとおりバッタ類は山下秋厚氏に、ガ類は福田輝彦氏にお願いした。

和名及び学名は、ガ類については日本産蛾類大図鑑(井上ほか, 1982)に、その他は琉球列島産昆虫目録(東 監修, 2002)に従った。

なお、若干の未同定標本を含め、標本はすべて当館に収蔵している。

### トンボ目 ODONATA

#### トンボ科 Libellulidae

ウスバキトンボ *Pantala flavescens* 1♂

### バッタ目 ORTHOPTERA

#### カマドウマ科 Rhabdophoridae

アマミカマドウマ *Diestrammena* sp. 1♀, 幼生4頭

マダラマツムシ(マダラコオロギ) *Cardiodactylus guttulus* 1♀

アカハネオンブバッタ *Atractomorpha sinensis sinensis* 1頭

シヨウリヨウバッタ *Acrida cinerea* 1♂

### ナナフシ目 PHASMATODEA

#### ナナフシ科 Phasmatidae

オキナワナナフシ *Entoria okinawaensis* 幼虫1頭

### ヨコバイ目 HOMOPTERA

#### セミ科 Cicadidae

オオシマゼミ *Meimuna oshimensis* 6♂1♀(♀は小溝採集)

クロイワツクツク *Meimuna kuroiwae* 11♂2♀, 抜け殻1個

リュウキュウアブラゼミ *Graptopsaltria bimaculata* 抜け殻1個

アオバハゴロモ科 Flatidae

アオバハゴロモ *Geisha distinctissima* 1頭

カメムシ科 Pentatomidae

マルシラホシカメムシ *Eysarcoris guttiger* 1頭

ツノカメムシ科 Acanthosomatidae

エサキモンキツノカメムシ *Sastragala esakii* 1頭

コウチュウ目 COLEOPTERA

ハンミョウ科 Cicindelidae

コハンミョウ *Cicindela specularis* 2頭 集落内で得られた。

マルハナノミ科 Helodidae

ケマダラマルハナノミ *Scirtes okinawanus okinawanus* 1頭

クワガタムシ科 Lucanidae

ウケジママルバネクワガタ *Neolucanus protogenetivus hamaii* 1♂死体拾得, 他に発生木と思われるシイの枯木上を歩く2♂を夜間に目撃した。

オオシマツヤハナムグリ *Protaetia pryeri oschimana* 2頭

コメツキムシ科 Elateridae

オオクシヒゲコメツキ *Tetrigus lewisi* 1頭

ケシキスイ科 Nitidulidae

キバナガデオキスイ *Carpophilus mutilatus* 1頭

カタベニデオキスイ *Urophorus humeralis* 1頭

ゴミムシダマシ科 Tenebrionidae

ニジコマルキマワリ *Elixota iridicollis* 1頭

ムラサキツヤニジゴミムシダマシ *Tetraphyllus latior* 4頭

カミキリムシ科 Cerambycidae

ヨコヤマヒメカミキリ *Ceresium holophaeum* 1頭

ハムシ科 Chrysomelidae

ウリハムシ *Aulacophora indica* 1頭

クロウリハムシ琉球列島亜種 *Aulacophora nigripennis nitidipennis* 1頭

キベリヒラタノミハムシ基亜種 *Hemipyxis cinctipennis cinctipennis* 1頭

オキナワイチモンジハムシ *Morphosphaera coerulea* 2頭

ゾウムシ科 Curculionidae

シイシギゾウムシ *Curculio hilgendorfi* 2頭

ハチ目 HYMENOPTERA

ドロバチ科 Eumenidae

フカイドロバチ *Rhynchium quinquecinctum murotai* 1♀

ベッコウバチ科 Pompilidae

ツマアカコブベッコウ *Tachypompilus analis* 1頭

スズメバチ科 Vespidae

キアシナガバチ *Polistes rothneyi iwatai* 1♂

チョウ目 LEPIDOPTERA

<チョウ類>

セセリチョウ科 HesperIIDae

クロセセリ *Notocrypta curvifascia curvifascia* 1頭

イチモンジセセリ *Parnara guttata guttata* 2頭

チャバナセセリ *Pelopidas mathias oberthueri* 1♂1♀

アゲハチョウ科 Papilionidae

ミカドアゲハ本土亜種 *Graphium doson albidum* 複数目撃

モンキアゲハ *Papilio helenus* 2♂

シロオビアゲハ *Papilio polytes polytes* 2頭目撃

シジミチョウ科 Lycaenidae

ヤマトシジミ沖縄亜種 *Pseudozizeeria maha okinawana* 2♂

テングチョウ科 Libytheidae

テングチョウ奄美・沖縄亜種 *Libythea celtis amamian* 2頭

集落内にあるリュウキュウエノキの大木が新葉を伸ばしており、周囲を飛び回る個体が多  
数見られた。また、小木からは幼虫も多数見出された。

<ガ類>

スカシバガ科 Sesiidae

オキナワスカシバ *Scasiba okinawana* 1♂

琉球列島産昆虫目録には分布は沖縄、西表とある。福田氏によると国内で10頭も採れてい  
ない希少種とのこと。鹿児島県未記録種。

メイガ科 Pyralidae

シロモンノメイガ *Bocchoris inspersalis* 1♂ 龍・長野採集

モンウスグロノメイガ *Bradina geminalis* 1♂ 龍・長野採集

モンキクロノメイガ *Herpetogramma luctuosalis* 1♂ 龍・長野採集

カギバガ科 Drepanidae

ヒトツメカギバ *Auzata superba superba* 1♂ 龍・長野採集

琉球列島産昆虫目録には記述がない。日本産蛾類大図鑑には南西諸島の分布は示されてい  
ない。

シャクガ科 Geometridae

ツマジロエダシャク *Krananda latimarginaria* 1♂ 龍・長野採集

ヒトリガ科 Arctiidae

アマミハガタキコケガ *Miltochrista ziczac* 1♂ 龍・長野採集

## ヤガ科 Noctuidae

シラナミクロアツバ *Adrapsa simplex* 1 ♂ 龍・長野採集

ミツボシモンオビヨトウ *Athetis costiloba* 3 ♂ 1 ♀ 龍・長野採集

ツマナミツマキリヨトウ *Data clava* 1 ♂ 龍・長野採集

琉球列島産昆虫目録には記述がない。日本産蛾類大図鑑には種子島・屋久島以北の分布が示されている。

コフサヤガ *Eutelia adulatricoides* 1 ♀ 龍・長野採集

ソトウスグロアツバ *Hydrillodes lentalis* 1 ♀ 龍・長野採集

ムクゲコノハ *Lagoptera juno* 1 ♂ 龍・長野採集

## おわりに

ウケジママルバネクワガタの生息状況を知ることが今回の調査の目的の一つであった。大山一帯は狭いながらも樹林そのものの保存状態は良く、樹林内には本種の発生に適した古木が多い。しかし、発生のピーク時期（9月中旬）からするとやや遅かったものの、個体数はかなり少ないとの印象を受けた。これは1988年、筆者が沖縄県石垣島でヤエヤママルバネクワガタを追い求めたときの経験と比べての印象であるが、当時瀬戸内町の協力を得て、生徒とともに請島・与路島の昆虫類調査を精力的に行っていた小溝氏によると、瀬戸内町油井岳のアマミマルバネクワガタに比べれば多い方だと言う。また、本県レッドデータブック（2003）には密猟が多いとの記述もあるので、絶滅の可能性は否定できないと感じた。幸い、法的に保護されるだけでなく、地元の人によって常に監視の目が行き届いていることは頼もしい。ただ、請島に生息する希少な昆虫はウケジママルバネクワガタだけではない。本県初記録となったオキナワスカシバのような希少種がこれからも発見される可能性は高い。これまで調査の行き届いていない地域だけに、プロ・アマチュアに係わらずより多くの専門家の協力を得ながら記録を蓄積し、島の昆虫相を明らかにすることが、これら希少種の適切な保護のためにも必要と思われる。

## 引用・参考文献

井上 寛ほか、1982、日本産蛾類大図鑑Ⅰ・Ⅱ。講談社。

東 清二 監修、2002、琉球列島産昆虫目録 増補改訂版、沖縄生物学会。

山根正気・幾留秀一・寺山守、1999、南西諸島産有剣ハチ・アリ類検索図説。北海道大学図書刊行会。

林 匡夫ほか、1984～1985、原色日本甲虫図鑑Ⅱ～Ⅳ。保育社。

友国雅章 監修、1993、日本原色カメムシ図鑑。全国農村教育協会。

鹿児島県環境生活部環境保護課 企画・編集、2003、鹿児島県の絶滅のおそれのある野生動植物動物編—鹿児島県レッドデータブック—。財団法人鹿児島県環境技術協会。

福田晴夫ほか、2005、昆虫の図鑑 採集と標本の作り方。南方新社。